

委 託 設 計 書

鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事 基本及び実施設計業務

鹿 沼 市 南上野町

工 期 令和8年 2月 28日まで

屋内運動場長寿命化改良工事 鉄骨造 延床面積679.68㎡

・外装材及び内装材の撤去新設 ・構造体の経年劣化回復 ・電気設備、機械設備配管機器等の撤去新設

・空調設備の新設 ・各種改修工事に伴う省エネルギー対策の検討

渡り廊下改修工事 鉄骨造 延床面積68.0㎡

上記工事の基本設計及び実施設計業務 一式

検算者

担当者

鹿 沼 市 役 所

(甲-1)

設 計 書

委託業務費 ¥

内 訳

委託 価 格 ¥

消費税相当額 ¥

変更前回実施			変 更 今 回		
設 計 額	委託 価 格		設 計 額	委託 価 格	
	消 費 税			消 費 税	
	委託業務費			委託業務費	
業 務 額	業 務 価 格		業 務 額	業 務 価 格	
	消 費 税			消 費 税	
	業 務 代 金			業 務 代 金	
請 負 率			増 減 額		
変 更 理 由					

工 種	種 別	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
実施設計業務							
	①直接人件費	一般業務＋追加業務	1	式			
	②諸経費		1	式			
	③技術料等経費		1	式			
	④特別経費	RIBC使用料、 アスベスト含有事前調査・分析調査(1検体程度)等	1	式			
	小計						
委託価格							
消費税相当額							
設計金額							
鹿 沼 市 役 所 (乙)							

鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事
基本及び実施設計業務委託仕様書

鹿沼市 都市建設部 建築課

I. 総 則

1. 委託概要

- (1) 委託名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事基本及び
実施設計業務
- (2) 建築場所 鹿沼市南上野町
- (3) 主要用途 小学校
- (4) 敷地面積 33,338.06㎡
(学童保育敷地728.94㎡を除いた面積)
- (5) 延べ面積 屋内運動場 679.68㎡
渡り廊下 68.0㎡
- (6) 構造、階数 鉄骨造 平屋建て
- (7) 業務内容 基本及び実施設計業務
- (8) 工事予算額 工事価格 238,490,000円程度

2. 業務委託実施期間

着手日 ～ 令和8年2月28日まで

3. 設計概要

(1) 屋内運動場長寿命化改良工事

・建築工事

内外装材撤去新設工事、構造体の経年劣化回復、多機能トイレ新設工事、
トイレ改修工事、スロープ設置工事、各種改修工事に伴う省エネルギー対策

・電気設備工事

電灯設備、幹線設備、構内情報通信網設備、構内交換設備、電気時計設備、音
響設備、拡声設備、誘導支援設備、テレビ共聴設備、火災報知設備等撤去新設

・機械設備工事

給水設備、排水設備、衛生器具設備、換気設備、雨水排水設備等撤去新設、空
調設備新設

(2) 渡り廊下改修工事

※長寿命化改良とは、老朽化した建物の物理的な不具合を直し、建物の耐久性を高
めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校に求められている水準まで引き上
げる改修を行うことをいう。改築工事に比べ工事費を大幅に縮減できる一方、結果
は改築同等となり、費用対効果を上げることを目的とする。

詳細は文部科学省発行の『学校施設の長寿命化改修の手引き』及び『学校施設の
長寿命化改修に関する事例集』を参照すること。

4. 一般事項

- (1) 設計に際し、建築基準法、その他関係法令の規制等を十分調査し、それらの
法令に基づき計画を立て、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の各工事標準仕

様書等(令和7年度版)に適合したものとする。

- (2) 設計期間を厳守し、担当職員の指示する予算内で計画すること。
- (3) 管理が容易で経済性に優れ、耐久性のある施設となるよう計画すること。
- (4) 主要材料・工法の選定については、地場産材の活用を積極的に図ること。
- (5) その他、設計に際し疑問点、問題点、細部の設計に関することは、係員と十分打合わせを行うこと。

5. 業務着手前提出書類

業務に先だち下記の書類を提出すること。

- (1) 業務実施工程表
- (2) 業務職員報告書

6. 資料の提供

業務に必要と思われる次の資料を提供する。(業務完了時に返却するものとする。)

- ・屋内運動場新築工事 確認申請書 副本 構造計算書含む
- ・鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場耐力度調査業務 成果品

II. 基本設計

1. 業務内容

一般業務

- (1) 条件整理
 - ・発注者の要求事項その他諸条件について、設計条件として整理すること。
- (2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ
 - ・敷地及び建築物に関する法令上の諸条件の調査を行い、記録を報告すること。
 - ・法令等に関し課題があるときは、担当職員と協議すること。
 - ・計画通知の申請に係る関係機関との打合せを行い、記録を報告すること。
- (3) 上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ
 - ・敷地条件に対する供給状況を調査し、関係機関と打合せを行い、記録を報告すること。
- (4) 基本方針の策定及び提案
 - ・諸条件の確認を基に総合検討を行うこと。
 - ・設計条件を基に担当者と詳細な打ち合わせを行い、『学校施設の長寿命化改修の手引き』及び『学校施設の長寿命化改修に関する事例集』を活用し、改修方針をまとめ、提案すること。
 - ※長寿命化改修の目的を考慮し、改築する場合と長寿命化改修を行う場合との工事費、ランニングコスト等の比較検討を行うこと。
- (5) 概算工事費の検討
 - ・建設工事に通常要する費用を概算し、工事費概算書を作成すること。

2. 作成図書

(1) 敷地調査報告書

関係法令、規制の対象となる法令、敷地の地理的条件、ライフライン・インフラ整備等を確認のうえ作成する。

- ①敷地現況調査報告書
- ②基本調査表
- ③法令チェックシート

(2) 設計打合せ議事録綴

下記の打合せ記録を打合せ毎に提出し、報告する。

- ①市担当者との打合せ記録
- ②関係諸官庁等との打合せ記録

特定行政庁、消防、上下水道部、電力会社、N T T、ケーブルテレビ、警察署
ガス供給会社、県健康福祉センター、県西環境森林事務所、労働基準監督署等

(3) 改修方針提案書

① 建築工事

- a. 建築工事改修計画書
- b. 構造計画書
- c. 主要材料及び工法等の仕様概要、選定理由、コスト比較
- d. 各種技術資料（図面、カタログ等）

② 電気設備工事

- a. 電気設備工事改修計画書
- b. 電気設備方式選定検討書
{主要機器等の仕様概要、選定理由、コスト比較}
- c. 各種技術資料（図面、カタログ等）

③ 機械設備工事

- a. 機械設備工事改修計画書
- b. 機械設備方式選定検討書
{主要機器等の仕様概要、選定理由、コスト比較}
- c. 各種技術資料（図面、カタログ等）

Ⅲ. 実施設計

1. 業務内容

基本設計に基づく実施設計業務
一般業務

(1) 実施設計方針の策定

- ・実施設計のための基本事項の確定を行うこと。

(2) 実施設計図書の作成

- ・実施設計方針について発注者の了解を得た後に実施設計図書の作成を行うこと。
- ・計画通知に係る図書を作成すること。

(3) 実施設計内容の発注者への説明等

- ・実施設計図書の作成が完了した時は発注者に説明を行い、設計内容の確認を受けること。

追加業務

- (1) 積算業務
- (2) 計画通知申請手続業務
- (3) 概略工事工程表の作成
- (4) アスベスト含有事前調査・分析調査

2. 作成図書

(1) 設計打合せ議事録綴

打合せ記録を打合せ毎に提出し報告する。

(2) 実施設計図書

工事の発注区分ごとに分けて設計図書を作成する。発注区分は基本設計の工事計画による。

① 実施設計図

作成図面の種別、サイズ、縮尺等は協議のうえ決定する。

② 実施設計書

書式は公共建築工事営繕積算システム「R I B C 2」の内訳書数量入力システムを使用して作成する。

③ 設計品質基準達成状況報告書

(3) 設計採用単価比較表綴

工事ごとに作成し、採用単価の出所を明らかにすること。

比較表は「R I B C 2」による単価を除き、刊行物による単価、見積書による単価、歩掛り等による作成単価など出所と金額の比較が容易に出来るよう作成すること。

(4) 採用見積比較表綴

設計採用単価比較表を作成する際にとった見積書は、各工事の工種別に整理して提出する。

見積書の徴収は3社以上とし、徴収先については担当職員と協議すること。(3社取ることが困難な場合や金額に大きな開きがある場合には、担当職員と協議し指示を受けること。)

(5) 数量計算書綴

工事種別ごとに作成し、公共建築数量積算基準に基づき数量の拾い書と集計表を作成する。

拾い書は、部位ごとの拾い寸法、拾い箇所が特定出来るよう、図面等を添付すること。

(6) 設計計算書綴

- 建築工事・・・建築基準法に基づく採光等の算定、構造計算、その他設計根拠として必要な計算
省エネルギー関係計算書
- 電気設備工事・・・受電・幹線容量計算、弱電容量計算、照度・音響計算、その他設計根拠として必要な計算
- 機械設備工事・・・空調負荷計算、配管容量計算、換気計算、その他機器類の能力・容量・騒音等の計算、その他設計根拠として必要な計算

(7) アスベスト事前調査報告書

書面調査及び現地調査を実施の上、アスベストが含有されていると思われる資材の調査を行うこと。試料の採取場所と個数については監督員との協議による。

調査は建築物石綿含有建材調査者等の有資格者が行うこと。

調査の結果を取りまとめの上、調査結果報告書として提出すること。

3. 成果品の提出

- (1) 実施設計図書等の作成が終了したときは、検査用図書を提出し契約書第31条の規定による発注者の検査を受けなければならない。提出の際は、積算チェックシート（市より提示するものを使用）を添付すること。
検査に合格した時は、成果品をまとめ提出する。
- (2) 成果品は紙および電子納品とし、製本図面を含む。
電子納品は、「鹿沼市電子納品運用ガイドライン第5版」の基準を適用する。
- (3) 提出部数は、発注者の定める部数とする。

Ⅲ. 品質基準

設計品質基準

品質基準項目	設計対応基準
設計耐用年数	30年
重要度係数	1.25
バリアフリー	「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律」ハートビル法の趣旨に合致させる。 「栃木県ひとにやさしいまちづくり条例」に対応する。 カラーバリアフリーにも対応すること。

建築物の環境に関する安全性の確保	シックハウス対策として、建材・塗料等F☆☆☆☆製品とする。 24時間対応の換気扇を使用する。			
鹿沼産木材の使用	構造材 杉、桧 造作材 杉、桧			
設備配管のメンテナンス	建物内の土中埋設は極力行わない。 電気と設備のシャフトは分離する。			
外部部品等の耐久性	メンテに足場を必要とする個所は、基本的にステンレス又はアルミニウム等とする。			
自然エネルギー等の利用	自然の日照・採光、通風（換気）を利用する。			
建築物が及ぼす周辺への影響、周辺から受ける影響への配慮	影響項目	及ぼす影響	受ける影響	
	日影	○		
	電波障害	○		
	騒音	○		
	振動	○		
	眺望	○		
	色調	○		
臭気	○			
省エネルギー化	断熱性能の向上、高効率型・省エネ型の機器の採用			
コストパフォーマンス	有益・有効な予算配分とし、イニシャル・ランニングのコスト比較表を作成。 コスト縮減対策を行う。（対策一覧表作成）			

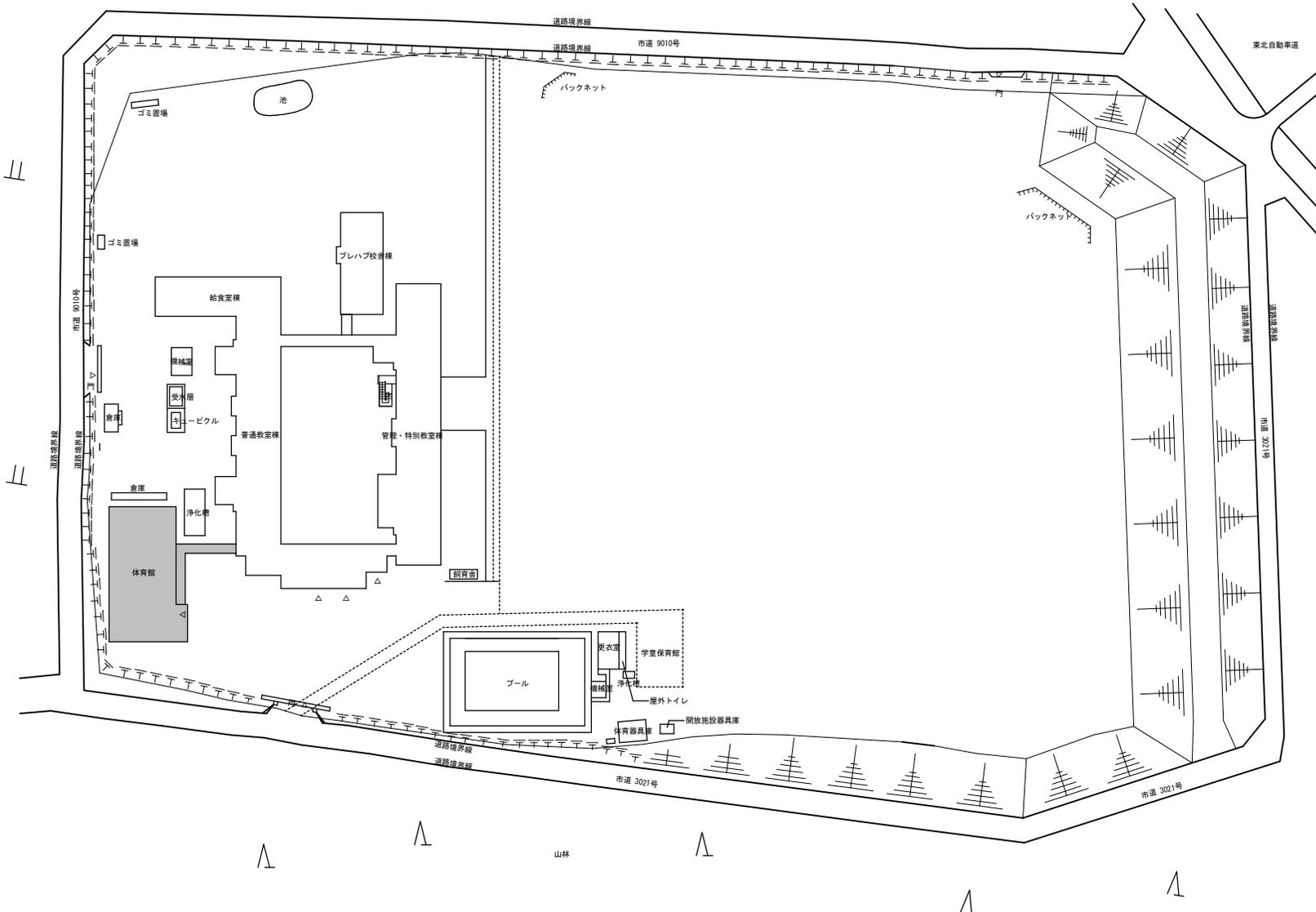
〈成果品のまとめ方〉

提出書類は以下の通りとする。

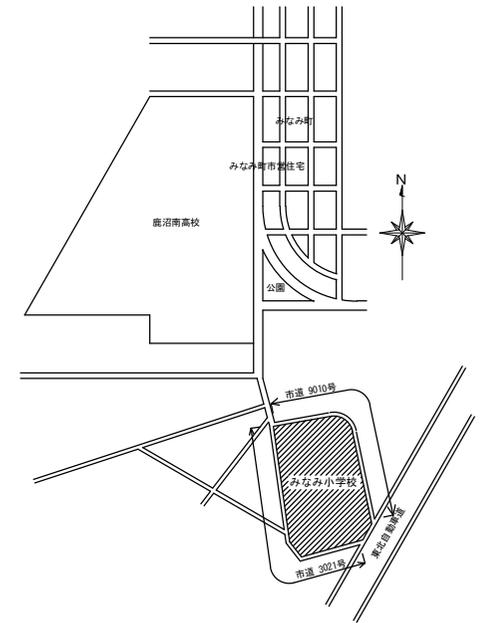
成果品	提出時期	当該作業完了時 提出し確認を受けること	検査時	検査合格後	
		紙	紙	紙	データ(CD2部)
【基本設計】					
(1)敷地現況調査報告書					
①敷地現況調査報告書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
②基本調査表		■ 1部	■ 1部		■ 1部
③法令チェックシート		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(2)設計打合せ議事録綴		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(3)改修方針提案書					
① 建築工事					
a 建築工事改修計画書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
b 構造計画書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
c 主要材料及び工法等の仕様概要等		■ 1部	■ 1部		■ 1部
d 各種技術資料		■ 1部	■ 1部		■ 1部
② 電気設備工事					
a 電気設備工事改修計画書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
b 主要機器仕様概要等		■ 1部	■ 1部		■ 1部
c 各種技術資料		■ 1部	■ 1部		■ 1部
③ 機械設備工事					
a 機械設備工事改修計画書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
b 主要機器仕様概要等		■ 1部	■ 1部		■ 1部
c 各種技術資料		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(4)基本設計図書					
①基本設計図		□ 1部:作成できた 部位毎提出	□ 1部:左綴じ A3縮小版		□ 1部
【実施設計】					
(1)設計打合せ議事録綴		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(2)実施設計図書					
①実施設計図		■ 1部:作成できた 部位毎提出	■ 1部:左綴じ A3縮小版		■ 1部
②実施設計書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
③設計品質基準達成状況報告書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(3)設計採用単価比較表綴		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(4)採用見積比較表綴		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(5)数量計算書綴		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(6)設計計算書綴					
① 建築工事					
a 建築基準法に基づく採光等の計算		■ 1部	■ 1部		■ 1部
b 構造計算書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
c 基礎工法選定理由、コスト比較		□ 1部	□ 1部		□ 1部
d 省エネルギー関係計算書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
② 電気設備工事					
a 能力・容量等計算根拠		■ 1部	■ 1部		■ 1部
③ 機械設備工事					
a 能力・容量等計算根拠		■ 1部	■ 1部		■ 1部
(7)アスベスト事前調査報告書		■ 1部	■ 1部		■ 1部
【成果品】					
(1)業者積算用設計図書 (単抜き設計書・特記仕様書・設計図)					■ 1部
(2)現場監理用設計図書 二つ折り製本設計図				■ 3部 ※	
(3)計画通知等の各種法定手続き書類			■ 副本一式		■ 1部
(4)積算チェックシート		■ 1部	■ 1部		■ 1部



山林



配置図 S = 1 : 1,000



案内図